

令和6年9月18日

関係機関の長 殿
関 係 各 位

山口大学大学院創成科学研究科長
山 田 陽 一
(公印省略)

大学院創成科学研究科理学系学域物理学分野 教員公募について(依頼)

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび山口大学大学院創成科学研究科理学系学域では、下記の要領に従い物理学分野の教員1名を公募いたします。

つきましては、貴機関関係者へご周知いただきますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 公募人員 助教 1名
2. 所 属 山口大学大学院創成科学研究科理学系学域 物理学分野
(理学部 物理・情報科学科 担当)
山口県山口市吉田 1677-1
3. 専門分野 物性物理学(理論、実験、計算機シミュレーション等の研究手法については限定しない。)
※現在、高分子・ソフトマター物理学、磁性物理学を専門分野とする教員が所属しています。その教員と共同で研究を進めるか、あるいは、別の研究分野の研究を独立して進めることになります。
4. 職務内容 (1) 担当科目の授業
(2) 専門分野に関する研究
(3) 研究室及び学科・専攻における学生指導
(4) その他、学内業務(入試業務、社会貢献業務も含む。)
5. 担当科目 (1) 共通教育科目(理学系、実験・演習・セミナー等を含む。)
(2) 理学部物理・情報科学科における専門科目(実験・演習等を含む。)
例：基礎物理学実験、ロジカルシンキング、統計力学Ⅰ(演習)などの中からいくつかを担当
(3) 大学院創成科学研究科博士前期・後期課程における専門科目
6. 任 期 5年(1回に限り、審査により5年の再任可)。なお、任期中に昇任の可能性有り。
7. 応募資格 以下の条件を全て満たしていること
(1) 博士の学位を有するか、又は着任までに取得見込みの方
(2) 日本語で授業のできる方
(3) 博士の学位取得後10年以内の者であること
8. 着任時期 令和7年4月1日(予定)
9. 待 遇 年俸制(国立大学法人山口大学年俸制適用職員給与決定規則による。)
賞与：あり(年2回)
諸手当：通勤手当、住居手当、扶養手当(各種支給要件に該当する場合)
保険等：共済保険(医療、休業、災害給付等)、共済年金、雇用保険、労働災害保険

10. 勤務時間 週 5 日（月～金）、専門業務型裁量労働制（7 時間 45 分のみなし労働）
休日は土曜日、日曜日、国民の祝日及び年末年始
11. 応募締切 令和 6 年 1 0 月 2 5 日（金）（必着）
12. 提出書類 (1)履歴書（写真貼付、氏名・住所・生年月日・電話番号・e-mail アドレス・
学歴・職歴・受賞歴等を明記）
(2)研究業績リスト（A.査読付き雑誌に掲載された原著論文、B.査読付き国際
会議のプロシーディング、C.総説又は解説記事、D.著書、E.学会活動及び社
会活動、F.その他（例えば、雑誌の編集、国際会議での基調講演、国内外会
議での招待講演など判断の材料となるもの）に分けて記載）
(3)主要論文の別刷又はコピー 5 編以内、各 1 部
(4)これまでに獲得した競争的資金（科学研究費など）のリスト
(5)これまでの研究概要（A4 サイズ 1 ページ程度）
(6)着任後の研究・教育に対する抱負（A4 サイズ 1 ページ程度）
(7)応募者について照会可能な方 2 名の氏名と連絡先
（所属・職名・氏名・勤務先住所・電話番号・e-mail アドレスなど）
13. 選考方法 書類審査を経て若干名の方に対して、令和 6 年 11 月～12 月頃に面接（模擬
授業を含む。）を行います。その際の旅費等は自己負担願います。
14. 書類送付 JREC-IN Portal (<https://jrecin.jst.go.jp/>) の「Web 応募」機能からのご応募をお
願いしております（その際、(1)～(7)の電子ファイルを圧縮して 1 つのファ
イルにまとめたものか、1 つの PDF ファイルにまとめたものをご準備下さ
い。）。
15. 問合せ先 〒753-8512 山口市吉田 1677-1 山口大学大学院創成科学研究科（理学系）
物理学分野長 野崎 浩二
TEL 083-933-5679
e-mail: nozaki@yamaguchi-u.ac.jp
16. そ の 他 (1)応募書類に含まれる個人情報は本選考以外の目的には使用しません。
(2)山口大学では、子育てや介護等によるライフイベントと仕事の両立支援を
積極的に行っており、吉田キャンパス内での長期休暇中の学童保育の実施
や、病児保育を利用した際の助成制度、研究補助員制度、メンター制度、
研究活動復帰支援制度、介護支援制度などを整備しております。
<https://ds0n.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~diversity/>
(3)山口大学では、男女共同参画を推進しており、「男女雇用機会均等法」第 8
条の規定により、研究者の女性割合を積極的に改善するための措置として
女性を積極的に採用します。

山口大学はワークライフバランスを支援しています！

山口大学では、大学の構成員（学生・教員・職員）のダイバーシティ（多様性）を積極的に高め、同時に各自の個性と能力が最大限に発揮できるような労働環境の整備に取り組んでいます。そのために、ダイバーシティ推進室ではジェンダーバランスの促進をはじめ、ワークライフバランスのための様々な取組を進めています。詳しくはホームページでも紹介しておりますので、ご覧ください。

<https://ds0n.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~diversity/>

研究についての支援

研究補助員 制度

ライフイベントを抱える本学の研究者を対象に、学部生や大学院生を研究補助員として配置することが可能です。

研究活動 復帰支援制度

ライフイベントによる休業等から復帰後1年以内の本学の研究者を対象に、研究活動にかかる経費の一部を助成します。

女性研究者 メンター制度

学内において、主に新任の女性教員等を対象に、教育・研究上や大学生活上のさまざまな疑問や悩みを相談できる教員（メンター）とのマッチングを行います。

留学生 サポーター 制度

語学力で研究活動のサポートを目的として、英語・中国語・韓国語を母国語とする留学生を紹介し、母国語を用いた研究活動の補助業務のためにサポーターとして配置することができます。

子育てや介護についての支援

学童保育 ヤマミィ学級

小学校の夏・冬・春休みの間、教職員・学生のお子様を預かる学内学童保育「ヤマミィ学級」を運営しています。教員や学生による大学ならではの多彩なプログラムも提供しています。

たんぽぽ保育園 (小串キャンパス)

医学部や附属病院の職員を対象として、安心して働けるよう学内保育園を整備しています。

基本保育90名
病後児保育3名

企業主導型 保育所

地域の企業主導型保育施設（6施設）と利用契約を締結し、保育サービスを利用することができます。

病児保育施設等 利用助成制度

教職員（共済または社会保険加入者かつ配偶者がある場合には配偶者が就業中の方）のお子様が病児保育施設を利用した場合に、利用料の一部を助成します。事前登録制です。

学内託児 スペース貸出

教職員がお子様の保育のために利用できる託児スペースを学内で貸出しています。保育者は利用者が自費で用意します。保育者については、ダイバーシティ推進室が紹介することもできます。

介護支援

法人契約を締結している支援団体の提供することができます。

【相談】
介護に関するあらゆる相談についてメール・電話・面談にてお受けします。

【代行業務】
離れて暮らす御両親のお世話等を専門職が代行し、支援します。

カウンセリング 相談制度

本学の教職員等を対象に、臨床心理士の専任カウンセラー2名体制により、家庭生活を含むあらゆるご相談やリフレッシュに対応します。



検索

山口大学 ダイバーシティ